



脳神様(稻荷社の境内入口)の口ケ

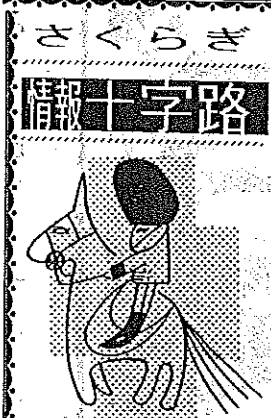
市内の全コミュニティが独自制作ビデオで地区を紹介し、徳山市コミュニティ担当の企画による、市内全コミュニティ地区ごとの「我がふるさと紹介ビデオ制作事業」のことは、公民館だより7月号でその着手準備については既報済みであるが、その後、進行状況をお知らせする。

《桜木のふるさとビデオ》 順調に進行中

気忙しい師走の心得 防犯・防火

師走の月は何かと気忙しい月で、火事盗難事故が多発の時節である。慌ただしい時節だからこそ、一層の沈着さが自身に求められる師走の月。そこで大事なことが「防犯防火」の徹底である。泥棒も火事も、人の僅かな隙を狙っている。「カギは掛けたかいな?」「火は消したと思うが」と不安に思い悩む時間があれば確認に走るのだ。一度ぐらいい、我が家の師走の安全を家族で話し合ってみたら如何。

現時点では今年中に撮影する予定場面は大体終了した段階である。残るは明年二月初旬には脚本にある口ケを全部済ませて、再びナレーション、編集その他の仕上げを経て三月初めには完成させる日程である。これら編集仕上げ迄、全て地区居住のそれぞれセミプロ級の方々の献身的ボラ協力で進行中である。尚、公民館だより九月号の第一面を飾った「平原の袴崎



さくらぎ 稲荷十字路

様の風鎮祭の現場口ケは、平原のMYさんのお計らいによるもので、思いがけない嬉しい口ケ収穫であった。来年三月の完成が楽しみに待たれているところ。写真は、桜木3丁目の最南寄りの山側にある稲荷様の境内の入り口に在る「脳神様」の祠を撮影(十月末)しているところ。※現在、稲荷様は神守りが無住で、建物や境内全般が荒れ果てている。

★福祉事業協働者表彰
下関市で開催された山口市福祉大会に、素人ボランティアとして参加した。素人のボランティアとして参加した。素人のボランティアとして参加した。

★とのおの山新春初登山
来年度の山行事は、とのおの山新春初登山。来年度の山行事は、とのおの山新春初登山。

★年末一斉クリン作
十二月十八日(日)に実施する「年末一斉クリン作」は、市民館から各自治体宛に通知される。十二月十八日(日)に実施する「年末一斉クリン作」は、市民館から各自治体宛に通知される。



桜木公民館に「ウエルカム」
徳山市と姉妹都市提携のタウンズビル市(豪州)から二人のお客様が来館され、公民館の活動を見学視察されました。平成4年に、やはり「タ市」から6名の来館で料理教室の見学があり、今回で3年ぶり2度目の親善視察です。来客は「タ市陶芸家協会長のシ・シュロスさん(女性)」と「ス・ブライスさん(一九九四年度市民親善大使)でした。

子供会関係の集まりの注意
十二月は各子供会による、お別れ会、クリスマス会などの利用が多く、この集まりでは問題点が子供連が他の空き室で遊び、その空き室の①各種のスイッチを入れ放し②黒板にはチョークで汚し放し、等々の例が多い。主催の保護者は、使用した部屋以外の室まで点検始末を配慮して下さい。



写真上・生け花実技を教わるシュロスさん。写真右・花を生け終えて喜ぶブライスさん。

桜木文化祭

十一月十九日・二十日の二日間、公民館で開催した地区文化祭は、爽やかな秋の晴天に恵まれ、児童・生徒・成人各層からの展示物の多さに加え、各種のユニークなイベントが大人気で、両日の来館者延べ人数が、公民館のカウントで一七〇〇名という大盛況でした。

作品展示(一般作品を含む)
これまでの最多数が出品され(二十種部門・二三〇品目)苦心の会場設営の結果、全出品物を整合直しく展示することが出来た。又、今回の出品物は一段と質が高く、学習の成果に敬服の念多大の作品ばかりであった。付随のイベントが大人気
喫茶コーナー、軽食バザー、お茶席、手作りパンコーナー、健康コーナー、ふるさと特産店「とくちやん」出店、遊休品バザー、



新鮮野菜特販コーナー、花の即売コーナー等々の人気は凄まじく、特に新鮮野菜の即売や軽食バザーは順番待ちのお客が長蛇の列で、担当者は嬉しい悲鳴つづきの大盛況の文化祭でした。観る人、売る人、買う人、皆さん有り難う。